

2025

NO.66

山本左近 NEWS

令和7年 9月 10日 発行所：山本左近政策研究会

〒440-0806愛知県豊橋市八町通1丁目14-1 Tel. 0532-21-7008 Fax. 0532-21-7003

No.66

石破茂総理辞任を表明
自民党総裁選再び始まる

山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram

9月7日18時、石破茂内閣総理大臣は緊急会見を開き辞任を表明しました。党総裁として選出されてから345日、山積する国内外の課題に対して、重責を担われてきたことに敬意を表します。会見では「心残り」「地方のため」という言葉が印象的でした。今回は、この石破政権の歩みを私なりにふり返ります。

〆昨年の総裁選〆

昨年実施された自民党総裁選。過去最大の9人が立候補。9月27日の決選投票において、石破茂候補が高市早苗候補に勝利。石破氏にとって、5回目の総裁選で勝ち取った念願の総理の座でした。

〆石破政権の歩み〆

石破氏は、10月1日に第102代内閣総理大臣に就任。「信頼と安心の政治」を掲げ、地方創生や安全保障の再構築を打ち出し、同9日には大胆にも衆議院を解散。「日本創生解散」と銘打って国民に信を問う姿勢を示しました。しかし、この衆議院選挙では、自民・公明の与党が過半数割れ、少数与党となり、国会運営の基盤が大き

く揺らぎました。この難しい状況の中でも、通常国会の内閣提出法案の成立率は98.3%（59本中58本成立）と高く、私が現職時に取組んできた公立学校教員の残業代に代わる「教職調整額」の段階的な引上げを規定する『給特法』や、サイバー攻撃を未然に防ぐ『能動的サイバー防御導入法』等も無事成立。他方で、法案の修正は12本。昨年の岸田内閣の時の7本から大幅に増加しました。石破政権の一番の課題は、4月にトランプ大統領が発表した関税に関する措置への対応でした。現在、輸出品目6000、対米は4000以上。産業界や国民の不安を解消すべく、赤沢大臣を何度も訪米させ厳しい交渉に臨み、とりまとめに至りました。

「総裁選前倒し」の賛否を問う投票を行うことを決定。投票日は9月8日。この投票日の前日7日の夜、石破総理は、「党内の決定的な分断を防ぐため」との理由で退陣を表明しました。これが冒頭の記者会見です。〆そして再び総裁選へ〆 自民党では、これから再び、総裁選が行われます。報道によると、国会議員票と自民党員票を合わせた『フルスペック型』で9月22日告示、10月4日投開票となりそうです。政治空白を作り、国内政治が不安定になることは、他国を利用することにも繋がります。また、臨時国会の開催が遅れ、重要な経済対策などの議論が遅れることはあってはなりません。1日も早く新しい総裁のもとでスタートできるよう努めて欲しいと切に願っています。

国政は混沌とした状況が続きますが、私自身は、この地域のため、日本のため、再び働かせていただくことができるよう、今できることに集中して取り組んで参ります。

前衆議院議員

山本左近

不屈の
三河武士

《やまもと・さこん》

愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。43歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙に自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

総裁選について

フルスペック型

国会議員票	党員票	合計
295票	295票	590票

簡易型

国会議員票	地方票	合計
295票	141票	436票

＊昨年は、フルスペック型で実施。国会議員368票、党員投票368票の736票で行われた。
なお、党員1,055,839人、投票率66.16%、有効投票数695,536票→ドント方式で368票振り分け

昨年の総裁選候補者9名



181票	
議員票	党員票
72	109
決選投票：194票	
議員票	党員票
173	21

昨年は、決選投票へ進出。女性総理へ最も近づいた。党員獲得数は203,802票で最多の109票獲得。決選投票では203,802票の党員票で、石破氏を1,244票上回るも、得票した都道府県票は21で石破氏から5票下回り地域のバラツキが目立った。



60票	
議員票	党員票
41	19

旧二階派。8月下旬に早々に総裁選出馬を表明。「日本が世界をリードする国へ」を掲げた。合同演説会などの政策論争においても、積極的に議論をリードし、強みを発揮。国家戦略2050をヴィジョンとして訴えた。
#コバホーク



65票	
議員票	党員票
38	27

旧岸田派。現官房長官。「人に優しい政治」を掲げた。侃侃諤諤な政策論争の中でもエスプリの効いた回答など、ユーモアに溢れる人柄。要職を歴任し安定感が抜群。ウェルビーイング向上社会の実現を目指す。ギンズとしてバンド活動も。



136票	
議員票	黨員票
75	61

現農水大臣。得票数は3番目に多かった。昨年の総裁選において最も若い候補。演説で聴衆を惹きつける力は、誰しもが認めるところ。政治改革、規制改革を中心に、新時代の扉をあけると訴えた。



40票	
議員票	党員票
23	17

旧岸田派。難問から逃げず、初の女性総理という「新しい景色」を訴えた。法務大臣時代に、オウム真理教元代表含む合計16人の死刑を執行したことで決断力の人とも称される。



22票	
議員票	黨員票
16	6

旧茂木派。現財務大臣。世界から信頼され、全ての人が幸せを感じ、安心して活躍できる社会の実現を目指し、国民の所得倍増を柱とした「ニッポン総活躍プラン」を訴えた。
#かつのぶフレーム



30票	
議員票	党員票
22	8

麻生派。国民と向き合う心。世界と渡り合う力。有事の今こそ、河野太郎。と訴えた。押印の廃止、コロナワクチン接種、デジタル化推進など数々の改革を実行してきた実績を中心に訴えた。
#ごまめの歯ざしり



154票	
議員票	党員票
46	108
決選投票：215票	
議員票	党員票
189	26

5つの守るで、未来を守る。未来を創る。を訴え、5回目の総裁選。議員票は46票だったが、党員票で二位につけ決選投票に進む。高市候補との決戦投票を制し、第28代自民党総裁に選ばれた。



47票	
議員票	黨員票
34	13

旧茂木派。経済再生を実行へ。また、経済成長と合わせて増税ゼロ政策を訴えた候補者でもあった。米国トランプ大統領からタフネゴシエーターと認識される交渉力を持つ。
#意外ととしみつ

は、今回の総裁選に出馬が想定される「ポスト石破」候補

山本左近 豊橋事務所

〒440-0806 愛知県豊橋市八町通1丁目14-1 TEL. 0532-21-7008 FAX. 0532-21-7003 info@sakonyamamoto.com

お名前、ご住所等のご確認のお願い

お名前やご住所に変更がありましたら、山本左近事務所までご一報ください。山本左近を応援してくださる皆さまに今後も情報をお届けできるよう努めて参りますので、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

討議資料